

平成31年2月14日 教育委員会会議録

- 1 日 時 平成31年2月14日（木） 午後3時～午後4時4分
- 2 場 所 10階 委員会開催室
- 3 出席委員 荒澤賢雄教育長、須賀まり子委員、無着道子委員、白鳥樹一郎委員、中村篤委員
- 4 出席者 阿部謙一教育部長、高橋勇管理課長、土田亮一管理課施設整備室長、金沢智也学校教育課長、中村由美社会教育青少年課長、佐藤泉スポーツ保健課長、中村光男少年自然の家所長、横倉明史図書館長、新關昭弘学校給食センター所長、浅川かおり学校給食センター栄養管理室長、後藤仁商業高等学校事務長、黒原裕一学校教育課主任指導主事、事務局（管理課職員）

会議次第

- 1 開 会
- 2 議 案
 - 議案第2号 市議会の議決を経るべき議案に係る市長への意見の申出について
 - 1 平成30年度教育費3月補正予算について
 - 2 山形市立小学校及び中学校の施設の開放に関する条例の一部改正について
 - 3 山形市体育施設使用料条例の一部改正について
 - 4 民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律に基づく特定事業に係る契約の締結について
 - 議案第3号 平成31年度用「学校教育の重点目標 指導の指針」策定方針について
- 3 そ の 他
- 4 日 程 等
 - (1) 教育委員の日程について
 - (2) 教育委員会主催（共催）の行事予定について
- 5 閉 会

会議録

- 1 開 会 教育長
- 2 議 案

教育長…本日の議事に入る前に、山形市教育委員会会議規則第7条第1項の規定により、会議を公開しない「秘密会」とすることについて、お諮りする。

本日の議案第2号 市議会の議決を経るべき議案に係る市長への意見の申出については、市議会提案前の議案に関する案件であることから、現時点では公開することが適当でないと認め、会議を公開しない「秘密会」において審議することとしてよろしいか。

<全委員、異議なし>

教育長…それでは、議案第2号については「秘密会」において審議することとし、その会議録等についても非公開とする。

<以下 非公開>

<非公開解除 以下公開>

教育長…次に、議案第3号「平成31年度用「学校教育の重点目標 指導の指針」について」説明をお願いします。

<学校教育課長から、資料に基づき説明>

教育長…ただ今の説明について、ご意見、ご質問はないか。

委員…14ページ「2 一人一人の教育的ニーズに応じた個別支援教育の充実について」の(2)において、教育支援計画を作成する対象が「特別支援学級に在籍する全児童生徒」と限定的な表現になっている。以前は、通常学級に在籍する特別な支援を要する児童生徒もこの項目で対象に含まれるような表現であった。一方、次ページの(3)②において、通常学級に在籍する特別な支援を要する児童生徒については、「個別の指導計画を作成することが望ましい」とされ、以前より通常学級に在籍する特別な支援を要する児童生徒への配慮が不足している表現になっているように感じるがどうか。

学校教育課主任指導主事…特別支援学級に在籍する全児童生徒に対して、必ず個別の計画を作成するようという通達を受け、14ページ(2)のように表現した。委員のおっしゃるとおり、「望ましい」という表現が原因で、以前より通常学級に在籍する特別な支援を要する児童生徒への配慮が不足している表現に捉えられかねない。実際には、通常学級に在籍する特別な支援を要する児童生徒へも個別の計画を作成していきたいと考えている。「望ましい」という表現を改め、誤解が生まれぬよう検討したい。

委員…所属の運営方針の表現とも異なっている。整合性を図っていただきたい。

学校教育課主任指導主事…運営方針も参考に表現を検討したい。

委員…26ページ道徳の教科書について、「検定教科書」という表現の中の「検定」という言葉は必要なのか。

学校教育課長…不要である。検定を削除する。

委員…30ページで「重大事態と判断される」という表現が「重大事態が疑われる」と変更になっている。どの段階で問題行動、いじめ、不登校等についての重大事態が疑われると判断することになるのか。

学校教育課長…32ページに「いじめ」に組織的に対応するための基本ステップが記されている。担任がキャッチした情報について、校内で報告を行い、その後、対応会議を開催する。その対応会議の中で重大事態の疑いがあると判断し、市教委へ報告を行うこととなる。以前は、対応会議の中で、重大事態であると判断された場合のみ、市教委へ報告を行っていた。今回の変更により、疑いがある段階で市教委へ報告を行うことで、問題に対して、市教委と学校で連携し、即座に対応ができる体制を整えている。

委員…46ページに「コミュニケーションの素地・基礎を育成する」とあるが、「コミュニケーション」を「コミュニケーション力」と表現した方が適切ではないか。

学校教育課長…委員の意見を参考にし、コミュニケーション力で適切な表現か確認し、修正する。

委員…特別支援教育を推進するうえで、保護者の同意は重要であると感じる。保護者への情報提供を充実させることを目指してほしい。17ページに「在籍異動、特別支援学校への転学は、原則、年度初めのみになります。」とある。在籍異動、転学については、年度途中で行われることも考えられるが、この文章だけを見ると移動の時期に柔軟性がないと感じる方もいると思うがどうか。

学校教育課長…今年度1名が山形養護学校へ年度途中に異動している。県教育庁より、原則として、年度途中の在籍異動や転学は認められないとの連絡があり、この表現を入れざるを得ない状況である。現場では、状況に応じて柔軟性のある対応を心掛けたい。

教育長…市教委としては、年度内の在籍異動はやむを得ないと考える。丁寧に対応していきたい。人員配置については、県へしっかり要望したい。

委員…「在籍異動、特別支援学校への転学は、原則、年度初めのみになります。」の「のみ」を削除した方がよいのではないか。

学校教育課長…「のみ」を削除する。

教育長…他にご意見、ご質問はないか。

<各委員より「なし」の声>

それでは議案第3号について、原案のとおり承認してよろしいか。

<各委員より「はい」の声>

<原案のとおり承認>

3 その他

教育長…その他、ご意見等はないか。

委員…児童虐待が全国的に話題になっている。山形市の小中学校の実態や対応状況を教えていただきたい。

学校教育課長…4～7月、8～12月、1～3月の3期に分けて調査を行っている。虐待について1月末までに集計したものと、2月に新たに報告を受けたものについて件数を報告する。小学校は、3年生で3件、6年生で3件発生。男女比は、男1女5である。中学校は、2年生女子生徒1件である。警察、児童相談所、こども保育課、健康課、村山保健所、山形学園、民生児童委員会、社会福祉協議会等の関係機関が集まり、毎月、要保護児童対策地域協議会を開催している。市教委の指導主事も出席し、幼児から中学生までの心配なケースについて情報を共有し、今後の方向性について確認を行っている。平成20年に当協議会は立ち上がったが、虐待は継続しているケースが多い。

教育長…その他、ご意見等はないか。

スポーツ保健課長…前回の会議で回答を保留していたダニアレルギー検査と室内空気中化学物質の室内濃度測定の頻度について回答する。ダニアレルギー検査は、1㎡あたりのダニの生息数と死がいの数を測定する検査である。全小中学校で年に1回実施され、畳やふとん、絨毯等が検査対象の場所となることが多い。室内空気中化学物質の室内濃度測定は、室内空気中のホルムアルデヒドの量の測定を年に1回、全小中学校で実施している。検査対象の場所は、新しいホールやパソコン室等が選ばれることが多い

教育長…その他、ご意見等はないか。

<各委員より「なし」の声>

<事務局より「なし」の声>

4 日程等

<管理課長から、資料に基づき説明>

5 閉会 教育長